

～ ふるさととつながり、仲間とともに“在りたい未来”を創造する建屋っ子の育成 ～

建小 NEWS

養父市立建屋小学校 学校だより
令和6年11月20日 No.20



創立20周年記念「たきのや Festival」 児童の感想 松田 帆高(4年)

この「たきのや物語」で、ぼくはたくさんきんちょうしたし、ワクワクしていました。とくにがんばった所は、表現です。ピッコロ劇団さんにおもしろいこと言われたけど、あきらめずにがんばりました。本番では、すごく表現をがんばってやって、(観客に)気持ちが伝わってきているとわかりました。最高な「たきのや物語」でした。来年も表現をがんばりたいです。



三谷こども園の子どもの作品展も

地域とともにある魅力ある学校



15日(金)～16日(土)の2日間のオープンスクールに、「延べ301名」の来校者がありました。



「ふるさとたきのや物語」2024 3つで1つの物語
■3・4年「山の神伝説」 ■5・6年「オオサンショウウオの卵」

就学前から中学校卒業までの縦のつながり



■オープンエレメンタリースクールには10名の5歳児が参加し、ALTのハナ先生や東先生と一緒に、英語の歌を歌ったり、ペア&グループで楽しく交流したりしました。Let's enjoy English.
■2002年当時の「養父中学校・科学部」の活動(生態調査、オオサンショウウオの卵発見)

「みんなが主役
輝け笑顔 全力をつくせ」
(児童会スローガン)



■1・2年「おれたちオオサンショウウオ」

学校を核につながる地域(横のつながり)

駐車場係や受付など運営に協力して下さった区長会、校区自治協、コミスク委員の皆さん。カフェや物品販売(お寿司やお菓子)、抽選会や餅の無料配布を計画してくださり、大賑わいでした。地域の交流の場、学びの場としての学校づくりが大きく前進。「建屋小学校コミュニティ・スクール」も6年目。「学校」と



「家庭」「地域」「関係機関」の4者が、それぞれの役割をしっかりと果たしながら、「こども真ん中スクール」「地域とともにある魅力ある学校づくり」を、これからも一緒に進めていきましょう。未来を担う子ども達に夢や希望を!!



子どもを守り・育て・支える家庭



20周年記念の「くす玉」と「シンボルツリー」を通して“深まる絆”「子ども達のために」

こども真ん中 School
地域とともにある
魅力ある学校づくり



「PTA 親子教育講演会」講師:岡山 綾さん(助産師)
『いのちの授業』～ 生まれてきてくれてありがとう 産んでくれてありがとう～

